

丹波市男女共同参画センターへようこそ！

10月22日 丹波ゆめタウン2階に丹波市男女共同参画センターがオープンしました。

丹波市男女共同参画センター開設によせて



中里 英樹

丹波市男女共同参画審議会会長
甲南大学文学部教授

今から9年前、2010年に丹波市の人権啓発誌『じんけん丹波』第5号に「線を引き直すー男女共同参画社会にむけて日々できること」という小文を掲載していただきました。短い文面の中で私が「男女共同参画」に関して最も重要だと考えていることを込めたいと思い、かなり力を入れたことをよく覚えています。「男と女の間の線は、日常生活の中で当然のものとして問い直されることが少なく、非常に動かしづらいものだ」という現状認識や、「一番引き直しづらい男と女の間の線について考えることは、心の中のさまざまな『差別』を見直す最良のトレーニングになるのではないだろうか」というメッセージは、今もさまざまな場所でお伝えしている内容です。

その後、ご縁があって、2016年から「男女共同参画計画策定委員会」の委員長、続いて昨年から「男女共同参画審議会」の会長として、現在に至るまで、丹波市の自治会長会、社会福祉協議会、商工会、女性団体等さまざまな組織の代表、

あるいは個人として応募された委員の皆さんと対話をする機会をいただいております。こうした丹波市で暮らしておられる方の日々の声によって、地域に根ざしたすばらしい丹波市男女共同参画推進条例が制定されました。

このような対話の中で、地域における女性の活躍の場の拡大に向けて長年努力されてきた女性委員から、女性の声を反映させることの難しさをうかがい、地域ならではの課題を共有することができました。一方で、男女共同参画に関わる委員としての経験から、自分の中の「男女の役割」の当たり前を見直し、家庭の中で家事を分担し、地域の活動においても女性の活躍の場を広げる取り組みを始めた男性委員のお話などには、変化の兆しを感じ、勇気づけられることも多々ありました。このように、地域の課題をそれぞれの立場を超えて共有することが、ハードルの高い「男女の線の引き直し」を推進する力になっていると強く感じます。これまでこうした審議会等の中でおこなわれていた対話が、より多くの市民の皆さんの間に広がるうえで、このたびの男女共同参画センターの設立は大きな弾みになると確信しています。さまざまな方々が、このセンターに集い、対話を重ね、ともに活動し、地域における「男女の線の引き直し」を進めることで、「すべての人が、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会」を作っていかれることを切に願っています

『線を引き直すー男女共同参画社会にむけて日々できること』(中里英樹)より抜粋

男女共同参画社会の実現のために個々人が日々の生活の中でできることは、線を引き直してみることでと私は思う。

「女の人は子どもができると、急に仕事に穴を開けたりしてあてにならないよな」と考えたら、男女の違いではなく、自分以外に子育てに責任をもつてくれる人がいるかどうかで線を引き直してみる。

「赤ちゃんの気持ちを理解することでは、やっぱりお父さんよりお母さん」と思ったら、母と父の間ではなく、普段長く一緒にいる人といない人の間に線を引き直す。

そもそも線を引き直すというのは、線をなくして人間をすべて同じにすることではない。人々が実際に引いている線に対して、見て見ぬふりをするということでもない。引かれている線をしっかりと見つめたうえで、いろいろな線の引き方を考えてみるのだ。それによって他者のおかれた立場への想像力を養うことができる。

一番引き直しづらい男と女の間の線について考えることは、心の中のさまざまな「差別」を見直す最良のトレーニングになるのではないだろうか。

(『じんけん丹波 No. 5 (丹波市)』
平成二十二年二月発行)



丹波市男女共同参画センター

って…どんなところ？

セミナーや講座を実施しています

「男女共同参画ってなんだか難しそう…」「私には関係ない」と思っている方もいるかもしれません。

センターでは、男女共同参画は「みんなに関係があることなんだ！」と感じていただけるような男女共同参画に関する様々なセミナーや講座を開催し、学び・気づき・エンパワメントを応援します。



女性のための悩み相談を実施しています

女性が抱えるさまざまな悩みについて、女性の専門相談員（女性カウンセラー）が相談に応じ、解決に向けてサポートします。【相談無料・秘密厳守】

- ・面接、電話相談（事前予約者優先、当日受付可）
- ・1日3名まで。1回50分の個人相談
- ・託児あり（無料、要予約）

※日程等詳細については、本紙の裏面をご覧ください。



図書の貸出を行っています

男女共同参画や女性問題の解決に関する図書を揃えています。貸出もできますので、お気軽にお声がけください。

- ・貸出冊数 お一人2冊まで
- ・貸出期間 2週間

※市の図書館への返却はできませんので、ご注意ください。



女性のチャレンジを応援します

起業や再就職、地域活動など、一人ひとりに合った働き方ができるようサポートします。

活動の場の提供や、仲間づくりをお手伝いします

団体・グループの交流やネットワークづくり、個人の仲間づくりを応援します。また、自治会や団体などに補助金を交付し、地域における取組を応援します。

地域の人材を育てます

地域の担い手（自治会男女共同参画推進員）や活躍する女性向けの研修会やセミナーを実施し、キーパーソンを育成します。

会議室等使用登録受付中！

市民プラザの使用登録をすると、会議室や印刷機器・ロッカーなどを使用することができます。詳しくは、スタッフにお気軽にお尋ねください。



プレイルーム／ベビールーム

幼児用のプレイルームやベビールームも設置しています。子育てに関する相談やグループ活動、仲間づくりなど子育て世代のお父さんやお母さんのご要望にお応えします。



オープンスペース

オープンスペースは、どなたでも利用でき、飲食もOK。無料wi-fiもあり、ちょっとした打合せや情報交換など自由にお使いいただけます。



令和元年10月22日、丹波ゆめタウン2階に、市民プラザがオープンしました。

市民プラザ内には、「男女共同参画センター」、「市民活動支援センター」、「氷上子育て学習センター」があります。

「男女共同参画センター」は、すべての人が互いに人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会を実現するための活動拠点です。

日常生活の中で、“男性とはこういうもの”、“女性とはこうあるべき”など、性別による役割に縛られていると感じたことはありませんか？性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮でき、自分らしい生き方ができる「男女共同参画社会」が実現できれば、女性にとっても男性にとっても暮らしやすい社会になります。

スタッフは、市の職員（人権啓発センター）です。市民活動支援センターや氷上子育て学習センターのスタッフとも連携した事業運営を行っています。



市民プラザ館内図



★市民プラザホームページにて、情報を随時更新しています！

【業務時間】

火～日曜日 午前10時～午後6時
（会議室利用は午後9時30分まで）

【休館日】

月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

男女共同参画センター 催し物案内

★特に記述がない場合、申込先は【男女共同参画センター】、開催場所は【市民プラザ】です。

相談 女性のための悩み相談

女性の専門相談員（カウンセラー）が相談に応じ、新しい一歩を踏み出せるようお手伝いします。

- とき/令和元年 11/26(火)、12/10(火)、12/24(火)
令和 2 年 1/14(火)、1/28(火)、2/25(火)、3/10(火)、3/24(火)
- 時間/1 回 50 分 ①10:30～ ②11:30～ ③13:00～
- 方法/面接又は電話相談 ※事前予約者優先（当日受付可）
- 対象者/市内在住、在勤、在学の方
- 相談員/フェミニストカウンセラー（NPO 法人フェミニストカウンセリング神戸）
- 託児/1 歳以上～（※7 日前までに要予約）



交流 たんばの女性 Waku×Doki 交流カフェ

あなたは、ひとりじゃない。
みんなでもっと幸せになっちゃおう！

女性たちがつながり、次のステップを踏み出す機会となる交流カフェを開催します。「今のやり方でいいの
か不安で迷っている」「自分軸を見直したい」「新しいことを始めたい」人はぜひご参加ください。同じ思いを
持った参加者同士、一緒に歩む仲間を作りませんか。

- とき/12 月 15 日（日）13:30～15:30 ※閉会後も自由交流あり
- 内容/[第 1 部 講演会]
湯川 カナさん（一般社団法人リベルタ学舎代表理事/兵庫県広報官）
「さあ、そろそろ、自分を大切にしよう。
思い出してみよう、あなたが、いちばんやりたいことを。」
[第 2 部 交流タイム] 女性農業者、グラフィックデザイナーなど、多彩な
活動を行っている実行委員会のメンバーと語ろう！湯川さんも参加！
- 定員/先着 30 名
- 託児/1 歳半～、先着 5 名（※12/5 までに要予約）
- 参加費/500 円（お茶菓子代）



講座 パープルリボンワークショップ

女性に対する暴力をなくすためのシンボル「パ
ープルリボン」のクリスマスポットを作ります。

- とき/12 月 4 日（水）10:30～12:00
- 講師/大西 圭子さん（3Paletto）
- 定員/先着 15 人
- 参加費/500 円
- 託児/あり（※11/27 までに要予約）



★11 月 12 日～25 日

「女性に対する暴力をなくす運動」

配偶者等からの暴力、性犯罪、ストー
カー行為、売買春、人身取引やセクシュ
アルハラスメント等、これらの暴力は、
人権を侵害するものであり、決して許
されない行為です。

相談 女性のためのチャレンジ相談

就職や起業、在宅ワーク、地域活動など女性相談
員がライフプランに沿ったアドバイスをします。

- とき/1 月 24 日（金）①13:00 ②14:00 ③15:00
- 対象/市内在住、在勤、在学の方
- 定員/各時間帯 1 人（先着順）
- 相談員/藤原寛子さん（社会保険労務士・キャリアカウンセラー）
- 託児/1 歳半～（※1/17 までに要予約）

相談 ハローワーキング就職相談会

各子育て学習センターで開催。あなたの働きたいを
応援します。（予約優先、相談時間 30 分）

- 2 月 27 日（木）10:00～11:30 出張！市民プラザへ
- 圃丹ワークサポートたんば（TEL74-3660）

丹波市男女共同参画センター

〒669-3467 兵庫県丹波市氷上町本郷 300 番地
TEL：0795-82-8684 FAX：0795-82-8692

丹波ゆめタウン 2F（市民プラザ内）

Mail：danjyo-center@city.tamba.lg.jp

URL：https://www.tamba-plaza.jp/danjyo-c/

